

有馬富士公園における住民参画型公園運営

The Citizen-participated Park Management of Arimafuji Park

(公財) 兵庫県園芸・公園協会 (有馬富士公園)
Hyogo Parks and Horticulture Association (Arimafuji Park)

【公園の概要】

有馬富士公園は住民の「参画と協働」による公園運営の実現をコンセプトのひとつとしています。住民と兵庫県・三田市および関係機関などで有馬富士公園運営・計画協議会を設置し、当協議会の提案・助言を得ながら、住民とのパートナーシップによる公園運営づくりを目指しています。

●夢プログラム ～住民グループがホストとして来園者にイベントなどの公園サービスを提供～

【ありまふじ夢プログラムとは】

住民グループなどによる手作りのプログラムや身近な自然を生かしたプログラムを有馬富士公園を舞台に展開していただくための仕組みです。プログラムは有馬富士公園運営・計画協議会により認証されたものとなり、有馬富士公園管理事務所・三田市有馬富士自然学習センターの施設(部屋)や備品が無料で利用可能になります。活動には条件がありますが、イベントや調査研究・維持管理のプログラムを自ら企画し、責任をもって実施できるグループが自律した活動を行えることが重要です。また、イベント時にはホストとしてゲスト(来園者・来館者)に対してプログラムを実施することにより、グループのみなさんが主人公となる運営によって今までにないコミュニティの創出が可能となると考えています。(※自律した活動とは～:自分たちで企画・運営ができること・自分たちで運営経費をまかなうこと)

(2014年度実績:22団体 140企画)

【実施の流れ】



屋台村の目的:夢プログラム活動グループ同士の交流を図る活動における課題などについて意見を交換する

【夢プログラム活動グループの紹介(一部)】



(自然の学校)
公園の棚田で有機農法での古代米作りや畔の野草の保全活動を実施。



(里山レンジャー)
里山里山の保全再生、維持管理活動から生物の生息調査、環境学習支援など



(森遊くらぶ)
兵庫方式による里山管理の実践、道作り、クラフト教室、環境学習支援など



(緑の環境クラブ)
里山を舞台とした環境保全や環境学習の提供。



(さんだ天文クラブ)
三田市を拠点とした天文クラブ。自前の望遠鏡などで観望会を実施。



(三田路・わらじウォーク世話人会)
農業で育まれた三田ならではのわらじの伝統とわらじウォーキングイベント開催。



(ひょうご森のイスタカ会)
森のイスタカとして園内ガイドや、シカ肉を食べてシカとの共生社会を考える講座などを開催。



(SAP-Green club)
園芸療法や園芸福祉、子育て支援などを実践。



(ガキっこクラブ)
多世代交流などを目的にリーダーの育成やプレーパークなどを実践。



(子育て支援グループ キララ)
多様化する子育て環境に対し、育児相談、託児サービス、交流の場などを提供。



(ウッディ・ムジカ)
音楽大学出身のプロの音楽集団。クラシックから唱歌まで音楽の素晴らしさを伝えるためにコンサートを開催。



(ゴ-オリアンソナル トライアングル)
女性によるアカペラコーラスグループでコンサートを開催。



(手作り紙芝居サークルおもちゃ箱)
紙芝居を通じた交流の場の提供。自作自演の紙芝居により子供たちの想像力、創造力、発表力に寄与したい。



(乗馬サークル トウィンクル)
ポニーの乗馬など動物との触れ合いの場を提供。



(里山レディース)
地産地消の考えから地場の食材、旬の食材を活かした料理教室を提供。

会場・資材の
広報支援
準備、開催の

有馬富士公園 運営・計画協議会

【設置目的】

県民参画型の公園計画及び管理運営について協議し、管理者に助言すること。

【所掌事務】

- 1) 公園の管理運営計画
- 2) 公園整備のあり方
- 3) 県民参画への具体的方法
- 4) その他

【構成員】

- 学識者 (5)
 - 関係団体代表 (1)
 - 住民代表 (公募) (6)
 - 行政系 (7)
- 計 19 人

【専門部会】

コーディネーション部会
場所づくり部会

報告・相談
助言

事務局

【指定管理者】

(公財) 兵庫県園芸・公園協会
有馬富士公園管理事務所

パークコーディネーター

連絡・相談

【公園管理者】

兵庫県 阪神北県民局
宝塚土木事務所

●各種実行委員会

フェスティバル実行委員会

春と秋、年2回のありまふじフェスティバルを開催。全4日間(各2日)でのべ3万人が来園する。
様々な夢プログラムイベントや三田市観光協会による「うまいもん市」ほか防災フェアや動物愛護フェアなど地域連携型の大規模イベント。
フェスティバル実行委員会は夢プログラム活動団体から募集し、ありまふじフェスティバルの主催者として、ちらしの作成、市内外の学校等へのちらし配送、開催当日の本部などを担当する。
また、夏休み期間にはフェスティバルとは別に「夏のジョイント夢プログラム」として、夜のイベントも提供している。



パークイルミネーション in さんだ実行委員会

有馬富士公園休養ゾーンにおいて、有馬富士公園を拠点に活動するボランティア団体と地元住民団体等が協働して実行委員会を立ち上げ、地域の特色ある環境や物産・観光資源等を活かした交流イベント等を行うことにより、有馬富士公園及び三田市の知名度向上を図り、三田市内外からの集客を拡大し、地域の賑わい創出や観光PRの促進を図るとともに、公園及び地域の活性化を推進することを目的としている。
実行委員会は協賛金の依頼やイルミネーションのデザイン、コンテストやコンサート等の企画、実施、開催当日の受付案内業務を担当。2週間の開催期間中、約2万人が来場する。



ぬかるみの森実行委員会

有馬富士公園の変化に富んだ地形にはいくつもの小さな湿地があり、ぬかるみの森その一つである。壊れやすい自然である湿地環境と湿地に暮らす生き物ができるだけそのままの形で残すために見守っている場所として、2005年度に有馬富士公園運営・計画協議会で湿地の保全について問題提起され、2006～2008年度にかけて住民参画で保全のあり方を検討し、2009年度より限定公開している。以降、ぬかるみの森実行委員会として湿地に関わるボランティアや人と自然の博物館、有馬富士自然学習センター、パークセンターが協力しあい、観察会の実施や遊歩道の下草刈りなどを行っている。



●各種プロジェクト

生物多様性有馬富士戦略作成プロジェクト

有馬富士公園の生物多様性の保全を進めるため、県立人と自然の博物館の指導の下、夢プログラム活動団体や住民有志と連携しながら、公園内とその周辺の自然情報や活動の状況等をとりまとめ、住民参画のもとに多様性の保全についての取り組みの方向性や外来種駆除のあり方などを検討する。
戦略は2010年度に策定され、現在は公園の生物多様性戦略上重要な棚田・里山エリアの詳細な計画作りを住民参画のもと進めている。



ひまわりプロジェクト

福島県でヒマワリを栽培し、その油による収益で障がい者支援を行ってきたNPO法人シャロームへの支援の輪が全国に広がり、有馬富士公園においても夢プロ活動団体からの提案をもとに、被災地復興支援として2012年より夢プロ活動団体、地元の学校などに呼びかけ実施。ありまふじフェスティバル秋では一般来園者に種取りイベントを提供し、震災復興への協力を呼びかけるなど、有馬富士公園における震災復興支援のひとつの形となっている。



休養ゾーン利活用プロジェクト

大芝生広場やピオトープ池などがある休養ゾーンの利用活性化を目指し、公園内だけでなく、周辺地域も視野に入れた形で、検討・実施していく。利用活性化の企画案を公募し、出てきた企画に対して、プロジェクトメンバーが審査をする。審査通過後は、協議会の共催企画として、協議会関係者が積極的にサポートしながら、企画提案者を中心に、企画を実現していく。



CSR活動支援プロジェクト

社会貢献活動の一環として、公園内で来園者サービス等を実施する企業に対し、活動の支援を行う。公園内で行われるCSR活動としては、園内清掃や里山管理、クラフト教室などがあげられる。事務局は有料施設の利用、備品の貸出、広報などの支援をしてCSR活動の拡大を図っている。



●虹プログラム ～住民グループの実施するプログラムが、「公園」と「学校・団体」との架け橋に！～

学校や幼稚園、子ども会などの団体向けに、住民(個人・グループ)が、提供するプログラムを、「虹プログラム」とし、夢プログラムと同様のサポートを協議会が行う。主に兵庫県が実施する小学3年生の環境学習の受け入れを行っており、有馬富士公園では年50～60校が環境学習に訪れるが、このうちの半数が虹プログラムとして実施している。虹プログラムとして実施する場合は、学習に使用するホールや会議室などの有料施設が無料となり、学校と学習をサポートする夢プロ活動団体との連絡調整を事務局が担う。
また、フィールド状態を維持したり、他団体とフィールドや日程が重ならないように調整を行っている。



新スポットのご紹介



新宮晋 風のミュージアム
Susumu Shingu WIND MUSEUM



「風のミュージアム」とは、三田市在住で風や水で動く作品で知られる彫刻家新宮晋が兵庫県に寄贈した「里山風車」と風で動く12点の彫刻が、県立有馬富士公園の休養ゾーンに常設展示される野外ミュージアムです。これは、新宮晋の作品を一同に見ることの出来る、世界で初めての野外ミュージアムでもあります。それぞれが風を受けて優雅に舞い、目には見えない自然のリズムを感じさせてくれます。

